

令和 7 年度

能代市簡易水道事業下半期業務状況報告書
(令和 7 年 1 0 月 1 日から令和 8 年 3 月 3 1 日)

秋田県能代市

目 次

1. 事業の概況	1
(1) 業務に関する事項	1
(2) 各種工事に関する事項	1
2. 経理の状況	2
(1) 予算執行状況	2
(2) 損益計算書	4
(3) 貸借対照表	6
3. 令和8年度の予算の概要 及び事業の経営方針について	7

1. 事業の概況

(1) 業務に関する事項

本年度下半期（3月31日現在）の給水戸数は797戸、配水量は101,476 m³でした。

区分	令和7年度 下半期	令和7年度 上半期	比較	
			増減	増減率(%)
給 水 戸 数 (戸)	797	815	△ 18	△ 2.2
配 水 量 (m ³)	101,476	96,392	5,084	5.3
1 カ月平均配水量 (m ³)	16,913	16,065	848	5.3
有 収 水 量 (m ³)	69,418	77,436	△ 8,018	△ 10.4
有 収 率 (%)	68.4	80.3	△ 11.9	—

(2) 各種工事に関する事項

下半期における各種工事については、消火栓移設工事（仁鮎地区）を実施した。

2. 経理の状況

(1) 予算執行状況

① 収益的収入及び支出

収入

(単位:円)

区分	予算額	執行額			予算額に比べ 執行額の増減	執行率
		上半期	下半期	合計		
第1款 簡易水道事業収益	35,011,000	14,135,581	20,870,346	35,005,927	△ 5,073	99.99%
第1項 営業収益	17,160,000	8,897,581	8,260,010	17,157,591	△ 2,409	99.99%
第2項 営業外収益	17,850,000	5,238,000	12,610,336	17,848,336	△ 1,664	99.99%
第3項 特別利益	1,000	0	0	0	△ 1,000	0.00%

※金額は税込

支出

(単位:円)

区分	予算額	執行額			予算額に比べ 執行額の増減	執行率
		上半期	下半期	合計		
第1款 簡易水道事業費用	40,831,000	10,245,693	29,239,681	39,485,374	△ 1,345,626	96.70%
第1項 営業費用	37,203,000	8,905,664	27,256,167	36,161,831	△ 1,041,169	97.20%
第2項 営業外費用	3,428,000	1,340,029	1,983,514	3,323,543	△ 104,457	96.95%
第3項 予備費	200,000	0	0	0	△ 200,000	0.00%

※金額は税込

②資本的収入及び支出

収入

(単位:円)

区分	予算額	執行額			予算額に比べ 執行額の増減	執行率
		上半期	下半期	合計		
第1款 資本的収入	34,995,000	43,927,000	△ 8,932,000	34,995,000	0	100.00%
第1項 企業債	1,100,000	0	1,100,000	1,100,000	0	100.00%
第2項 他会計補助金	33,895,000	43,927,000	△ 10,032,000	33,895,000	0	100.00%

※金額は税込

支出

(単位:円)

区分	予算額	執行額			予算額に比べ 執行額の増減	執行率
		上半期	下半期	合計		
第1款 資本的支出	35,315,000	5,847,605	28,251,264	34,098,869	△ 1,216,131	96.56%
第1項 建設改良費	23,570,000	0	22,354,374	22,354,374	△ 1,215,626	94.84%
第2項 企業債償還金	11,745,000	5,847,605	5,896,890	11,744,495	△ 505	100.00%

※金額は税込

(2) 損益計算書

①令和7年度下半期 能代市簡易水道事業損益計算書
(令和7年10月1日から令和8年3月31日まで)

(単位 円)

1. 営業収益			
(1) 給水収益	7,509,100		
(2) 受託工事収益	0		
(3) その他の営業収益	<u>0</u>	7,509,100	
2. 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	7,931,606		
(2) 配水及び給水費	755,980		
(3) 業務費	662,000		
(4) 総係費	3,111,367		
(5) 減価償却費	<u>6,406,073</u>	<u>18,867,026</u>	
営業損失			11,357,926
3. 営業外収益			
(1) 他会計補助金	87,000		
(2) 長期前受金戻入	5,820,836		
(3) 雑収益	<u>0</u>	5,907,836	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息	1,284,814		
(2) 雑支出	<u>0</u>	<u>1,284,814</u>	4,623,022
経常損失			6,734,904
当期純損失			6,734,904
前年度繰越欠損金			0
その他の未処分利益剰余金変動額			<u>0</u>
当期未処理欠損金			<u><u>6,734,904</u></u>

(注)

年度末に一括予算執行を行う減価償却費及び長期前受金戻入の下半期分は、決算額と上半期で推定した額との差を計上。

②令和 7 年度 能代市簡易水道事業損益計算書
(令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 3 1 日まで)

(単位 円)

1. 営 業 収 益			
(1) 給 水 収 益	15,492,810		
(2) 受 託 工 事 収 益	0		
(3) そ の 他 の 営 業 収 益	<u>105,000</u>	15,597,810	
2. 営 業 費 用			
(1) 原 水 及 び 浄 水 費	15,845,606		
(2) 配 水 及 び 給 水 費	848,800		
(3) 業 務 費	662,000		
(4) 総 係 費	3,208,864		
(5) 減 価 償 却 費	<u>13,799,573</u>	<u>34,364,843</u>	
営 業 損 失			18,767,033
3. 営 業 外 収 益			
(1) 他 会 計 補 助 金	5,325,000		
(2) 長 期 前 受 金 戻 入	12,523,336		
(3) 雑 収 益	<u>0</u>	17,848,336	
4. 営 業 外 費 用			
(1) 支 払 利 息	2,624,843		
(2) 雑 支 出	<u>0</u>	<u>2,624,843</u>	15,223,493
経 常 損 失			3,543,540
当 年 度 純 損 失			3,543,540
前 年 度 繰 越 欠 損 金			22,134,662
その他の未処分利益剰余金変動額			<u>0</u>
当 年 度 未 処 理 欠 損 金			<u><u>25,678,202</u></u>

(3) 令和7年度 能代市簡易水道事業貸借対照表
(令和8年3月31日現在)

(単位 円)

資 産 の 部			
1 固 定 資 産			
(1) 有形固定資産			
イ 土 地	1,387,346		
ロ 建 物	11,165,272		
減価償却累計額	<u>△ 2,019,372</u>	9,145,900	
ハ 構 築 物	281,827,077		
減価償却累計額	<u>△ 34,922,097</u>	246,904,980	
ニ 機 械 及 び 装 置	20,133,494		
減価償却累計額	<u>△ 4,631,596</u>	15,501,898	
ホ 建 設 仮 勘 定	<u>22,276,435</u>		
有形固定資産合計		295,216,559	
(2) 無形固定資産			
イ その他無形固定資産	<u>984,000</u>		
無形固定資産合計		984,000	
固 定 資 産 合 計			296,200,559
2 流 動 資 産			
(1) 現 金 預 金		5,707,195	
(2) 未 収 金		1,387,540	
(3) 貸 倒 引 当 金		0	
(4) 貯 蔵 品		219,500	
(5) 前 払 金		0	
(6) その他流動資産		0	
流 動 資 産 合 計			<u>7,314,235</u>
資 産 合 計			<u>303,514,794</u>
負 債 の 部			
3 固 定 負 債			
(1) 企 業 債			
イ 建設改良等の財源に充てるための企業債	110,636,224		
ロ その他企業債	<u>0</u>		
企 業 債 合 計		110,636,224	
固 定 負 債 合 計			110,636,224
4 流 動 負 債			
(1) 企 業 債			
イ 建設改良等の財源に充てるための企業債	12,108,000		
ロ その他企業債	<u>0</u>		
企 業 債 合 計		12,108,000	
(2) 未 払 金		5,765,970	
(3) 引 当 金		0	
(4) その他流動負債		<u>0</u>	
流 動 負 債 合 計			17,873,970
5 繰 延 収 益			
(1) 長 期 前 受 金		237,620,251	
(2) 長期前受金収益化累計額		<u>△ 38,062,795</u>	
繰 延 収 益 合 計			<u>199,557,456</u>
負 債 合 計			<u>328,067,650</u>
資 本 の 部			
6 資 本 金			0
7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ 国庫補助金	165,200		
ロ 市補助・負担金	<u>960,146</u>		
資 本 剰 余 金 合 計		1,125,346	1,125,346
(2) 利 益 剰 余 金			
イ 当 年 度 欠 損 金	<u>25,678,202</u>		
利 益 剰 余 金 合 計		<u>△ 25,678,202</u>	<u>△ 25,678,202</u>
剰 余 金 合 計			<u>△ 24,552,856</u>
資 本 合 計			<u>△ 24,552,856</u>
負 債 資 本 合 計			<u>303,514,794</u>

3. 令和8年度の予算の概要及び事業の経営方針について

令和8年度簡易水道事業会計予算は、業務の予定量として、給水戸数 792 戸、年間総給水量 141 千m³を見込み、これらに必要な諸経費及び料金収入等を計上した。

収益的収支は、簡易水道事業収益の 40,464 千円から消費税及び地方消費税分 3,621 千円を控除した額から、水道事業費用の 38,821 千円から消費税及び地方消費税分 1,901 千円を控除した額を差し引いた結果、当年度純損失は 77 千円と見込んでいる。

資本的収支においては、主な事業として、二ツ井地域水道整備に係る地質調査測量等業務委託などの建設改良費を計上した。

資本的収入においては、これら支出に対応する財源として、公営企業債や他会計補助金を計上した。

その結果、資本的収入 43,707 千円、資本的支出 45,173 千円となり、差引 1,466 千円の財源不足となる見込みであり、引継金で補てんすることとしている。

令和8年度の収益的収支については、令和8年度から10年度まで料金改定により給水収益が増額となる見込みであるが、令和8年度は純損失となると見込んでいる。市民に安全で良質な水道水を安定して供給するため、引き続き経費節減などによる一層の努力を続けながら、経営状況の改善について検討を進めていく。